

平成27年2月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 2月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区25件、博多区6件、中央区1件、計32件であった。このうち東区で、セアカゴケグモが発見された。
2. 2月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で1件1匹であった。
3. 2月の駆除匹数は、セアカゴケグモ328匹で、前月（平成27年1月）340匹に比べ若干減少した。なお、前年同月（平成26年2月）の駆除匹数は262匹（ハイイロゴケグモを含む）で、前年2月との比較では増加した。
4. 卵のうの駆除個数は、平成27年1月163個、平成27年2月186個で、若干増加した。また、平成26年2月の卵のうの駆除個数は24個で、前年2月に比べ大幅に増加した。
5. セアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は前月89%であったが、2月は95%で、公園・緑地での駆除匹数の割合が高かった。